

令和3年度事業報告書

令和3年（2021年）10月～令和4年（2022年）9月

NPO 法人あっとオーティズム

1. 活動の成果

NPO 法人あっとオーティズムは、自閉スペクトラム症（ASD）・発達障がいのある子どもたちとその家族が直面する困難への支援、および ASD・発達障がい等の社会理解促進のための啓発活動を行いました。

ASD・発達障がい等のある子どもたちとその家族に対する相談事業、子どもたちの特性理解を学ぶ場の提供、立ち後れている社会理解を促進するため、

療育事業として、ASD・発達障がいのある子どものためソーシャルスキルトレーニングの動画や特性理解につながる動画を配信しました。

啓発活動として、世界自閉症啓発デーおよび発達障害啓発週間にライト・イット・アップ・ブルー（以下 LIUB）キャンペーンを行いました。

相談事業として、ASD 等のある子どもの保護者を対象に個別の無料相談を受けました。

交流事業として、障がいのある子どもたちが無理なく映画を楽しむ機会を提供して下さる OS シネマ様、またスペシャルニーズのある子どもと保護者へ映画鑑賞会の案内またキッズシア甲子園様から依頼を受けスペシャルニーズのある子どもと保護者へキッズシア招待を毎年案内していましたが、新型コロナの影響で今年度の実施はありませんでした。

(1)療育事業について

SST

ASD・発達障がいのある子どもの特性に配慮した金出先生の自宅で学べるソーシャルスキルトレーニングの動画を提供しています。

(2)啓発活動について

「ライト・イット・アップ・ブルー Japan2022」日本各地への普及

ライト・イット・アップ・ブルー（LIUB）は、世界中がつながりオーティズム（自閉スペクトラム症/ASD/発達障がい）の啓発を行うキャンペーンです。当法人は今年度も LIUB 日本大使として理解促進のため LIUB Japan 実行委員会を立ち上げ、関連機関、団体、一般企業、一般市民の皆様を含む全ての人々への呼びかけを目標に LIUB キャンペーンを開催いたしました。

LIUB キャンペーンは 172 国以上がつながり開催されました。新型コロナの影響を受けながらもライトアップの数は北海道から沖縄まで 344 ヶ所以上、参加団体企業は 490 におよび自閉スペクトラム症（ASD）・発達障がいの啓発を継続することができ理解促進の一助になったのではないかと思います。

「ライト・イット・アップ・ブルー Japan 2022」写真ダイジェスト（別紙）

「地元芦屋、神戸での LIUB イベント」開催

[芦屋イベント]

ASD のある子どもたちが主役のイベントはコロナ禍により 2022 年も開催を断念しました。、芦屋のイベントは親子クッキング体験などで「できた！」という成功体験ができるソーシャルスキルとレーニングの一環として行なっております。また調理過程を見ることで食べられるようになるお子さんもいることから、またこのようにチャレンジできる機会を提供できるようになって欲しいと願っています。

[神戸イベント]

神戸イベントはオンラインで『TALK & LIVE イベント』を開催しました。ASD のある子どもの子育てを経験した 2 人のママが子ども達が自分らしく生きていくきっかけとなった『鍵』について語りました。ASD のあるシンガーソングライター-TAKERU の LIVE がありました。

恒例の、神戸三宮センター街における LIUB チラシ・啓発リーフレット・風船・啓発バッジ 200 組の配布はコロナ禍により中止となりました。

その他、阪急百貨店うめだ本店 9 階祝祭広場にて毎年出演しているチャリティトークイベント今年度は行われませんでした。

日本での LIUB は今年で 12 回目を迎えました。

LIUB キャンペーンの実施継続により、多くの自治体、企業、マスコミ、一般市民が自閉スペクトラム症への関心を高めており、今後もより一層の理解へと繋げていきたいと思っております。

(3)相談事業について

無料の相談室では、子供の発達に不安を持つ保護者らの相談を受け、個々の状況に応じたアドバイスを行い、適切な療育を受けることのできる場所を紹介するなど情報提供を行いました。また、当法人のメンバーらが母親としての目線から、小さなお子様を育てている相談者へ経験談や情報の提供を行いました。

(4)交流事業について

O S 株式会社（共催：阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト）様から「誰もが映画を楽しみ、感動を分かち合える社会の実現を目指した映画上映会」、障がいのある人が安心して映画鑑賞できる機会をいただき実施していますが、新型コロナウイルス感染防止に伴い今年度の実施はありませんでした。ASD のある子供たちが安心して映画を見に行くことができる貴重な機会ですので次年度は実施があると良いと思っております。

2. 特定非営利活動にかかる事業

(1)療育事業

日時：令和 3 年 9 月～令和 4 年 9 月

動画配信：当法人インスタグラム

参加料：無料

(2)自閉スペクトラム症(ASD)についての啓発事業

「ライト・イット・アップ・ブルー Japan 2022」主催

日時：令和4年4月2日 日没後

場所：全国各地 参加者：不特定多数 入場料：無料

参加施設：ライトアップ協力（別紙2）

後援：内閣府、外務省、厚生労働省、文部科学省、国土交通省、兵庫県、神戸市、
芦屋市、兵庫県社会福祉協議会、一般社団法人日本自閉症協会、
一般社団法人日本発達障害ネットワーク(JDD)、
特定非営利活動法人アスペ・エルデの会

運営費用：協賛（株式会社神鋼不動産、株式会社布引コアコーポレーション、
早駒運輸株式会社神戸シーバス、社会福祉法人光朔会オリンピック、株式会社 日穀、
小倉サンダイン株式会社、佐伯商事 他）
阪急阪神ホールディングス、個人寄付金、事業収入等

「ライト・イット・アップ・ブルー Japan 2021」関連イベント

「三宮センター街 LIUB チラシ配布」**中止**

「芦屋イベント」**中止**

「H2O サンタイベント（チャリティートーク）」**中止**

「LIUB2019 神戸イベント」

日時：2022年4月2日 17時～20時

場所：兵庫大仏能福寺

オンライン『TALK & LIVE イベント』：能福寺講堂

司会：谷口享子 ライブ：TAKERU TALK：松田範子 佐伯比呂美

ライトアップ：兵庫大仏前

(3)発達相談及び情報提供事業

母の相談室

日時：令和3年10月～令和4年9月 随時 場所：リード芦屋・オンライン

参加者：延べ12名 相談員：佐伯比呂美 参加料：無料

いつでも気軽に悩みを相談したり、先輩の育児経験者らのアドバイスを聞くことのできる相談室として、茶話会や進路交流会を開催していきたいと考えております。

(4)余暇活動及び文化、芸術活動を推し進める交流事業

映画上映会中止

今後も利用者の皆様が行きやすいイベントへのご招待、交流などを行っていききたいと思います。

3. 事業実施体制

(1)会合に関する事項 定例会、打ち合わせ会：年間約 158 回
第 11 期通常総会：令和 3 年 11 月 25 日 12 名出席

(2)事務局体制 ①事務局長：佐伯比呂美 ②事務局スタッフ：2 名

(3)会員 ①個人正会員 12 名

(4)ボランティア

管理部門 延べ約 16 名 活動時間年間数約 48 時間

啓発事業 延べ約 20 名 活動時間年間数約 80 時間

(5)連携グループ 一般社団法人日本発達障害ネットワーク（JDD）エリア 会員
KOBE 三宮・ひと街創り協議会 ザ・ファースト 会員

(6)受入評価益

受け入れた役務、サービスについては、活動計算書に計上し、その詳細を別紙にて記載しました。多くの皆様にご支援いただき、本年度の事業が行われました。

（資料 A）ボランティアによる役務の提供

（資料 B）施設の提供等物的サービスの受入

(資料 A) ボランティアによる役務の提供

日付	事業名	氏名	時間	金額	算出根拠
R3.10~ R4.9	<u>管理部門</u> 会計・庶務	事務ボランティア：8日 オンライン会議：8回 伴野 誠	10:00~16:00(5h) (内 1h 休憩) 1h/回	928 円×5h×8 日 928 円×1h×8 回 計 44,544 円	兵庫労働局による最低賃金
R3.10~ R4.9	<u>啓発事業</u>	SNS 関連、啓発動画作成、ポスター制作、パネル製作 清水健三 松田範子 佐伯有砂 雲井瑞帆	のべ 20 日間 x4h	928 円 x4hx20 日 = 74,240 円	兵庫労働局による最低賃金
	合計			118,784 円	

(資料 B) 施設の提供等の物的サービスの受入れ

R3.4.2	<u>啓発事業</u> LIUB Japan 2022	31 施設（神戸ポートタワー、明石海峡大橋、兵庫大仏（能福寺）、明石市立天文科学館、錨山、しあわせの村 他） 各施設ライトアップ費用	あっとオーティズム依頼施設	100,000 円×31 施設 = 3,100,000 円	一般社団法人神戸港振興協会に問い合わせた電飾プログラム作成にかかる費用による。
--------	--------------------------------	---	---------------	-------------------------------	---

R3.4.2	啓発事業 LIUB Japan 2022	(株)フロンティアプラス 芦屋市東芦屋町 1-16-402 コンテンツ等デザイン費用	入稿作業、啓発動画コ ンテンツデザイン、web バナー等	120,000 円	(株)フロンティアプラスに問い合わせた 通常にかかる費用による。
	合 計			3,220,000 円	

活動計算書

令和3年10月1日から 令和4年9月30日まで

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	55,000		
賛助会員受取会費	0	55,000	
2. 受取寄付金			
寄付金	357,786		
協賛金	500,000		
ボランティア受入評価益	118,784		
施設等受入評価益	3,220,000	4,196,570	
3. 事業収益			
啓発グッズ販売収益	113,000	113,000	
4. その他収益			
受取利息	15		
雑収入	490	505	
経常収益計			4,365,075
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
ボランティア評価費用	74,240		
人件費計	74,240		
(2) その他経費			
旅費交通費	4,040		
通信運搬費	129,556		
啓発グッズ費	223,850		
会議費	28,960		
活動交際費	3,960		
業務委託費	200,000		
諸謝金	60,000		
印刷製本費	87,600		
事務消耗品費	2,557		
広告宣伝費	88,352		
支払手数料	30,371		
雑費	41,000		
施設等評価費用	3,220,000		
その他経費計	4,120,246		
事業費計		4,194,486	
2. 管理費			
(1) 人件費			
ボランティア評価費用	44,544		
人件費計	44,544		
(2) その他経費			
会議費	19,639		
ホームページ管理費	44,000		
その他経費計	63,639		
管理費計		108,183	
経常費用計			4,302,669
当期経常増減額			62,406
III 経常外収益			
1. 過年度損益修正益		0	
経常外収益計			0
III 経常外費用			
1. 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			62,406
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			62,406
前期繰越正味財産額			1,798,899
次期繰越正味財産額			1,861,305

法人名： NPO法人あっとオーティズム

貸借対照表

令和 4 年 9 月 30 日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,861,305		
流動資産合計		1,861,305	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産	0		
(2)無形固定資産	0		
(3)投資その他の資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			1,861,305
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受助成金	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,798,899	
当期正味財産増減額		62,406	
正味財産合計			1,861,305

計算書類の注記

[NPO法人あっとオーティズム]

1 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2011年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
施設の提供等の物的サービスを受入れは、活動計算書に計上しています。また計上額の算定方法は、「3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」として注記しています。詳細は事業報告書に記載しています。
- (2) ボランティアによる役務の提供
ボランティアによる役務の提供は、活動計算書に計上しています。また計上額の算定方法は、「4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。詳細は事業報告書に記載しています。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

科 目	療育事業	啓発事業	相談事業	交流事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費	0	0	0	0	0	55,000	55,000
2. 受取寄付金	0	3,652,026	0	0	3,652,026	44,544	3,696,570
3. 協賛金	0	500,000	0	0	500,000	0	500,000
4. 事業収入	0	113,000	0	0	113,000	0	113,000
5. その他収益	0	0	0	0	0	505	505
経常収益計	0	4,265,026	0	0	4,265,026	100,049	4,365,075
II 経常費用							
(1) 人件費							
ボランティア評価費用	0	74,240	0	0	74,240	44,544	118,784
人件費計	0	74,240	0	0	74,240	44,544	118,784
(2) その他経費							
旅費交通費	0	4,040	0	0	4,040	0	4,040
通信運搬費	0	129,556	0	0	129,556	0	129,556
啓発グッズ費	0	223,850	0	0	223,850	0	223,850
会議費	0	28,960	0	0	28,960	19,639	48,599
活動交際費	0	3,960	0	0	3,960	0	3,960
業務委託費	0	200,000	0	0	200,000	0	200,000
諸謝金	0	60,000	0	0	60,000	0	60,000
印刷製本費	0	87,600	0	0	87,600	0	87,600
事務消耗品費	0	2,557	0	0	2,557	0	2,557
広告宣伝費	0	88,352	0	0	88,352	0	88,352
支払手数料	0	30,371	0	0	30,371	0	30,371
ホームページ管理費	0	0	0	0	0	44,000	44,000
雑費	0	41,000	0	0	41,000	0	41,000
施設等評価費用	0	3,220,000	0	0	3,220,000	0	3,220,000
その他経費計	0	4,120,246	0	0	4,120,246	63,639	4,183,885
経常費用計	0	4,194,486	0	0	4,194,486	108,183	4,302,669
当期経常増減額	0	70,540	0	0	70,540	△ 8,134	62,406

3 施設の提供等の物的サービスの受入れの内訳

施設の提供等の物的サービスの受入れの状況は以下の通りです。

(単位:円)

内 容	金額	算 定 方 法
各施設ライトアップ費用(啓発)	3,100,000	(社)神戸港振興協会に問い合わせた利用料金によって算定しています。
チラシ等デザイン費用(啓発)	120,000	一般的なポスターデザインに係る概算費用による。

4 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の状況は以下の通りです。

(単位:円)

内 容	金額	算 定 方 法
管理部門ボランティア	44,544	単価は兵庫労働局の最低賃金によっています。
啓発活動ボランティア	74,240	単価は兵庫労働局の最低賃金によっています。

5 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)受取寄付金	3,696,570	50,000

法人名： NPO法人あっとオーティズム

財産目録

令和4年 9月 30日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	16,717	
ゆうちょ銀行	849,154	
池田泉州銀行1	638,920	
池田泉州銀行2	356,514	
流動資産合計		1,861,305
2. 固定資産		
(1)有形固定資産	0	
(2)無形固定資産	0	
(3)投資その他の資産	0	
固定資産合計		0
資産合計		1,861,305
II 負債の部		
1. 流動負債		
流動負債合計		0
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		1,861,305